

## 授業科目

## 介護過程II

担当教員名 岡田 史	対象学年	2	対象学科	社会（介護福祉コース必修）
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	◎	◎	◎

## 授業の概要

他の科目で学習した知識や技術を統合して、介護過程を展開し、介護計画を立案し、適切な介護サービスの提供ができる能力を養う学習とする。

## 授業の目的

他の科目で学習した知識や技術を統合して、介護過程を展開し、介護計画を立案し、適切な介護サービスの提供ができる能力を養う。

- ・介護過程の意義、展開について理解する。
- ・介護過程の実践的展開について考えることができる。
- ・介護過程がチームアプローチにおいて有効であることを理解する。

## 学習目標

- 1 介護過程の意義と目的を理解することができる。
- 2 情報を収集し分析する手法を理解することができる。
- 3 情報を統合しニーズを導き出し目標を設定することができる。
- 4 ケアプラン作成の流れを理解することができる。
- 5 関係職種について説明をすることができる。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	介護過程の意義と目的	講義	岡田 史
2	情報の収集＝様々な状況におかれている人の生活を理解する（認知症）	演習	岡田 史
3	情報の収集＝様々な状況におかれている人の生活を理解する（認知症）	演習	岡田 史
4	情報の収集＝様々な状況におかれている人の生活を理解する（パーキンソン病等）	演習	岡田 史
5	情報の収集＝様々な状況におかれている人の生活を理解する（パーキンソン病等）	演習	岡田 史
6	情報の収集＝様々な状況におかれている人の生活を理解する（パーキンソン病等）	演習	岡田 史
7	情報の収集＝様々な状況におかれている人の介護過程を考える	演習	岡田 史
8	情報の収集＝様々な状況におかれている人の介護過程を考える	演習	岡田 史
9	情報の収集＝様々な状況におかれている人の介護過程を考える	演習	岡田 史
10	情報の収集＝様々な状況におかれている人の介護過程を考える	演習	岡田 史
11	情報の収集＝様々な状況におかれている人の介護過程を考える	演習	岡田 史
12	介護過程と他職種	演習	岡田 史
13	介護過程の展開	演習	岡田 史
14	介護過程の展開	演習	岡田 史
15	介護過程の展開	演習	岡田 史

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	新程 介護福祉士養成講座 介護過程	介護福祉士養成講座編集委員会	中央法規出版	2015年	2,200円＋税	
参考書						
その他の資料						

## 評価方法

テスト、レポート、授業態度で評価する。

#### 履修上の留意点

#### オフィスアワー・連絡先

相談や質問がある場合は毎週水曜日2限E3 0 4までいらしてください。

連絡先 fumi-o@nuhw.ac.jp